



**富士スピードウェイ ワンメイクドライビングレッスン
(NISSAN GT-R)
~R35 富士スピードウェイ オフ~ レポート**

2010年12月3日にR35の開発ドライバーを担当している鈴木利男氏と、F1中継解説者としても活躍中でR35の開発を技術支援したノバ・エンジニアリング株式会社の森脇基恭氏という豪華な講師陣をお招きして開催致しました。

当日は約40台のNISSAN GT-R(R35)が集まり、内容は先導走行やジムカーナ走行のほか、国際レーシングコースのフリー走行などを体験して頂きました。

イベント当日／風景(1日の流れ)



イベント前夜は台風のような雨により、朝方はイベントの開催ができるのか??と心配されたが、走行開始前に晴れて、路面はすぐにWETからDRYに変わり、最高のサーキット走行日和に。

そういえば・・・前回のイベントも朝は悪天候でしたが、走行開始前に急に天気がよくなり、春なのに真夏の様な天気へと・・・。

R35のオーナーの方々は、きっと行いが良いのでしょうね。



参加者の方は受付終了後、ブリーフィングルームへ集合。

ブリーフィングルームでは、当日のスケジュール説明などを聞き、その後R35開発ドライバー鈴木利男さんと、ノバ・エンジニアリング 森脇さんから、“R35はサーキット走行が非常に楽しい車なので、本日は楽しんで走行して欲しい”等のコメントを頂きました。



ブリーフィング終了後は、参加者の方全員でジムカーナコースを走行。

まずは先導車の後についてコースを覚えてから、練習走行をし、タイムアタックを行う流れで進行。

参加者の方は、走行終了する度にゴール地点付近にいる鈴木利男さんからアドバイスをして頂く。

参加者の方は、コーヒーのCMではないですが“贅沢”な時間を過ごして頂きました(笑)

ジムカーナ走行終了後は、いよいよ国際レーシングコースを自分の車で走行をして頂きました。

コース走行中にラジオを合わせると、どこかで聞いた声が・・・

そうです!! 鈴木利男さん・森脇さんによる、富士でのR35の走らせ方など、様々なアドバイスを参加者に伝えて頂きました。

車内で思わず・・・“贅沢だぁ!!”とつい言いそう(笑)





フリー走行終了後、閉会式の際には、各講師からお礼のお言葉と、ジムカーナ走行とフリー走行のそれぞれのトップとブービーの該当者の方に記念品をお渡ししました。
気になる記念品は・・・

・トップ賞

R35がニルでアタックした際の、
仮ナンバー

・ブービー賞

ニルのコース図が、パンに焼かれる
トースター(ドイツ製?)

※使用されたい場合は、電圧とコンセントの
形状を合わせてくださいね(笑)

参加者の皆様へ

今回のイベントにご参加頂きましてありがとうございました。

サーキット走行が初めてという方も多くご参加頂き、R35のポテンシャルの高さを堪能していただけたと思います。

ふたたび富士スピードウェイでお会いできることを楽しみにしています。

<参加者のご感想>

- ・ ストレートが長く速度が速いため、1コーナーでのコーナリングが慣れるまで怖かった
- ・ エスケープゾーンが広いので安心してアクセルを踏むことができた。
- ・ ジムカーナ走行を、もっと走り込めるようにしたい。